

◆戸別収集・有料化全市実施説明会 Q&A

平成 25 年 9 月 29 日（日） 午後 6 時半から午後 8 時 10 分

場所 深沢学習センター

参加者 86 名

- 1 ごみ処理の課題と今後の対応
- 2 ご意見・ご質問への回答
- 3 戸別収集・有料化の映像説明
- 4 意見公募（パブリックコメント）について
- 5 質疑応答

Q 戸別収集になって、今までのごみの収集時間と比べて、どの位遅くなりますか。

A 燃やすごみについては、午前中に収集を考えています。燃えないごみや容器包装プラスチックは午後の収集で考えています。モデル地区で始めた当初は 1 カ月程度、時間内に収集が終わらなかったのですが、習熟度の高まりとともに時間内に収集が終わる様になりました。

Q 3万8,000 トンのうち生ごみは何パーセントですか。

A 市では、燃やすごみの中の調査（組成調査）をしまして、その調査から燃やすごみの 47 パーセント、約半分が生ごみとなっています。

Q 家庭系のごみの削減量 3,500 トンの内訳はどうなっていますか。

A 燃やすごみの中にまだ、約 25 パーセントの資源物が入っており、そのうちの 6 割、約 3,500 トンを削減出来ると考えています。

Q 戸別収集・有料化は賛成です。山崎のモノレール沿いのバス停近くのクリーンステーションですが、年中ごみが捨てられている状態です。掃除をしてもバス停からポイ捨てされたり、知らない所から持って来られたり、集積所の前に家を買ったのが悪いと言われ、ごみを出されたりしますので、本当に困っています。戸別収集を是非やって頂きたいです。

A 不法投棄ですが、調査をして状況確認した上で、適切な対処をさせていただきます。
（注意看板の取り付けを実施し、対応継続中）

Q 戸別収集で玄関を開けるとすぐに道路です。この場合どうすればいいのですか。

A 戸別収集モデル地区でも、玄関と道路とのスペースがない所については、個々に排出場所を調整し確認をしました。12 月の議会が通り、正式に決まりましたら、スペースがないような戸宅につきましては、個々に排出場所の調整をする予定です。

Q クリーンステーションの近くに住んでまして、例えば、クリーンステーションにペットボトルの日でない日にペットボトルを出してあって、間違えて出したのであれば、出した人が次の日に持って帰ると思うのですが、持って帰らないで、1 週間そのまま出してあったりします。クリーンステーションを無くして、全部の品目を戸別収集にして頂きたいです。

A 違った物を出されることは、クリーンステーションを利用されている方にとっては、ご迷惑なことだと思います。クリーンステーションすべてを無くして、戸別収集にしますと、コストも掛かりますので、今回は直近で減量を進めなければいけない燃やすごみ、燃えないごみ、及びステーションでカラス被害の多い容器包装プラスチックからスタートさせていただいて、全市を実施した後に状況を見ながら、検討したいと思います。

Q 戸別収集・有料化反対です。有料化は市民にとって増税です。37年までに新焼却施設を作ること、現状が市民に何も知らされていない。条例が通るのが、分からないのに戸別収集・有料化を進めて行くのは、おかしいです。税金を納めている中で、ごみ処理とか、下水処理とか、その様なごみの問題の中で、ごみ袋をさらに買わせて戸別収集・有料化をやるのは、市長の怠慢です。山崎バイオマスエネルギー回収施設を建設しないことを、市民に知らせていない。もっと広報等で知らせるなり、調査するなりをして、もっと市民に知らせてください。

A 生ごみのバイオマスエネルギー回収施設については、全国の状況を見ながら専門家のお話も聞きながら、建設計画を行政として見直ささせていただきました。鎌倉市が現在、ごみの焼却炉をしっかりと作らないと、鎌倉市が未来において安定的にごみ処理を出来ない状況であることと、東日本大震災の影響とを加味して、新たな焼却を作っていくことを計画するため昨年から今年にかけて、基本構想を作成しました。これから構想から計画にしていく過程で、具体的に新炉の場所と大きさ考えていきます。当該施設については、サーマルリサイクルという考え方を入れていきたいと考えていますが、サーマルリサイクルだからといって、全てを燃やしてエネルギーを作るのではなくて、ごみを減らして行く中で、燃やす物についてエネルギーを無駄なく効率的に取り出すという考えを基に、37年の建設を目標としています。

なお、先にバイオマスエネルギー回収施設を建設しても、安定的に焼却を実施していくためにも、新たな焼却施設は必要となることから、大型の施設を2つ造ることとなります。

現在の財政状況の中で大型施設を鎌倉市に2つ作るのは現実的ではないと思っています。

Q 来ていない人に簡単にわかりやすく説明したいので、DVDを借りることは出来ますか。

A 貸し出しをすることも出来ます。また、市のホームページで戸別収集・有料化を開いていただければ、DVDも見ることが出来ます。

Q 今までのお話を聞いて、地区のクリーンステーションにご負担を掛けていたと感じまして、御苦労されていると思いました。生ごみですけど、我が家でも、減量したいと思いついて、生ごみ処理機の紹介していただけたらとか、補助制度はありますか。

A 生ごみ処理機につきましては、今、市でも、より皆さんに購入しやすくということで、非電動型（電気を使わない物）につきましては直販制度を設けています。

通常の助成制度では、全額を一度お支払い頂いてから、申請により9割分の助成金を戻すという形です。

直販制度では、市役所窓口にお越しいただき1割分をご負担いただいて、それで生ごみ処理機を販売事業者さんから直接各家庭に届けてもらえる仕組みとなっています。非電動型については、是非ご利用いただければと思います。

Q 8,000トン減量を達成が出来なかった場合はどうするのですか。

A 8,000トンのごみを減らす計画というのは、いろいろな施策を組み合わせで成り立っています。家庭系ごみの戸別収集・有料化で3,500トン、事業系ごみの分別徹底で2,500トン、事業系ごみ処理手数料の改定で500トン、その他の取組みで1,500トン積み重ねた上で8,000トンになっていまして、これ以外にも民間のごみ資源化施設への処理委託についても検討しています。また、達成出来なければ、他市に処理をお願いすることも考えなくてはならないと思います。

Q 燃やすごみの収集は週一回ですか。ごみを出す場所がないのですが。

A 燃やすごみの収集は現在も週2回になっていますが、戸別収集を実施した場合も週2回です。ごみを出す場所がないという事ですが、現地を確認させていただいて、その中で、調整させていただきます。

Q パブリックコメントの結果を踏まえ、12月市議会に上程するとのことですが、クリーンセンターへの持込みごみの料金が5倍になるとするのは上昇率がすごいです。これから、まだ見直す機会があるならば、もう少し、安くしてほしいです。また、高齢者で単身の方がクリーンステーションにごみ出しに来ることで健在を確認することが出来て、戸別収集になると出来なくなってしまいます。

A 有料化で1リットル2円と金額設定をしています。現行通りの料金設定を行いますと、有料化でごみを出す金額よりも持込みごみの方が安くなってしまふこととなりますので、同程度の負担となるように料金改定を考えています。クリーンステーションが、全て無くなるのでは無く、ビン・カン、植木剪定材、紙類などは、クリーンステーションに出す機会があります。

また、ごみ出しが困難であるという方で一定の条件を満たす方には、声かけふれあい収集という制度があります。市の担当者が直接ご自宅に伺って安否を確認して、ごみを収集する制度です。

Q 観光客のごみの持ち帰りが徹底出来ていないのですが。

A 基本的にはごみは持ち帰ることが原則になっています。観光客の方が来て飲食店等で食べたごみは出ますが、観光客の方が新たにごみを出していることではないと考えています。

また、ごみ箱は拠点回収で鎌倉市内7か所あります。鎌倉駅2か所、北鎌倉駅2か所、大船駅2か所、由比ヶ浜海岸に設置してまして、年間約70トン収集しています。

【ご意見】

- ・ 発電システム（サーマルリサイクル）ですが、港区は発電した電気を世帯に供給しています。市長は港区の清掃工場に見学をしに行ったことや、研究したことはありますか。港区が1番進んでいるので、このような清掃工場を見学して、いかに発電して地域に電気を供給出来るかということのを是非やっていただきたいと思います。
- ・ ごみ問題に関連したこと、環境、美化、そういったものを有料化すれば、皆さんが平等になると思っていました。やっどごみも有料化になって鎌倉も綺麗になって、ごみを出さない人に無駄なお金を使わせないで済みます。自分で出すごみは自分の責任のもとで、処理するのが権利と義務の遂行だと思います。

